

令和4年度沼津市子育て世帯の生活実態調査当業務委託 質問事項

Q 1 過去、貴市において同様の調査を実施しておりますでしょうか。実施している場合は、当該調査の報告書等をご提示いただくことは可能でしょうか。

A 1 平成29年に同様の調査を実施しています。前回の報告書等については沼津市ホームページに掲載している「沼津市子どもの貧困対策推進計画」第6章資料編を参照してください。

Q 2 大きく「子ども向け調査（小5・中2）」、「保護者向け調査」に分かれますが、それぞれの調査票の設問数とページ数はどの程度を想定されていますでしょうか。

加えて、両調査の回収件数はどの程度を見込んでおりますでしょうか。

A 2 調査票の設問数とページ数については、前回調査と同程度の35問、14ページ程度を想定しております。また、回収件数については90%程度を想定しております。

※前回の回収率は92・4%

Q 3 各家庭に調査票を発送する前提で、ご支給いただく宛名ラベルには、各家庭の住所や保護者等の氏名、保護者と児童生徒の関連付けが行えるようなナンバリングがされている認識でよろしいでしょうか。（それとも、学校経由で配布・回収を行う想定でしょうか。）また、宛名ラベルは世帯分3,000枚を支給いただける認識でよろしいでしょうか。

A 3 調査票は各家庭に郵送ではなく、配布と回収は学校経由で行う予定です。よって保護者と児童生徒の関連付けは宛名ラベルでは行いません。

なお、宛名ラベルは学校数分支給します。

Q 4 各家庭に発送する調査資材一式に挨拶状や返信用封筒は不要でしょうか。差し支えない範囲でどのような配付・回収方法を想定されているかご教示いただけますと幸いです。

A 4 挨拶状は市が作成します。配布した封筒を使用して回収するので、返信用封筒は不要です。配布・回収は学校経由で行う予定です。

Q 5 受託者の「アンケート回収支援」とはどのような作業を想定されておりますでしょうか。

A 5 市内学校への回収作業の支援をお願いします。

Q 6 調査結果報告書のページ数はどの程度を想定されておりますでしょうか。

A 6 前回調査と同程度の 125 ページ程度を想定しています。

Q 7 「8（2）現存する資源量及び今後必要となる資源量の把握調査」について、調査に関する下記の詳細をご教示いただけますと幸いです。

①調査対象の関係団体等の数と想定回収件数

②調査方法

③調査項目数

④過去の類似調査の有無

⑤調査結果の入力・集計・報告書作成の有無（成果物）

A 7 ①前回調査同程度の約 10 団体 250 件で、回収率は 90%を想定しています。

②各関係機関へのアンケートを配布、選択式や自由意見の記入によって行います。

③前回調査同様の 8 問程度を想定しています。

④有

⑤有

Q 8 成果物において、「調査結果報告書」の他にも集計データやローデータも紙媒体で納品する必要がありますでしょうか。また、紙媒体での納品において、印刷仕様や部数の指定はありますか。

A 8 集計データ、ローデータについて紙媒体での納品は必要ありません。

Q 9 宛名ラベルの貼り付け作業は委託者と受託者どちらが行う想定でしょうか。また、保護者と児童生徒を同封するため封筒の準備数は 3,000 通という認識でよろしいでしょうか。

A 9 宛名ラベルの貼り付け作業は受託者が行います。封筒の準備数については、お見込みのとおりです。

Q 10 調査報告書の印刷製本は不要という認識でよろしいでしょうか。

A 10 お見込みのとおりです。